



人同協だより

平成 29 年 10 月 3 日 発行 常磐地区人権・同和教育推進協議会

平成 29 (2017) 年度の常磐地区「人同協」事業活動について



辻山 忍 会長

人同協の活動をより充実させるために、昨年度から専門部会を設けました。その取り組みが本格的に動き出し、今年度は部長さんを中心に積極的に活動していただいています。部会ごとに事業を進めることで、従来の活動にとらわれない新しいアイデアを出していただくことができます。

現在は役員・理事だけで構成していますが、委員の皆さんにも各部会に加入していただき、より充実した啓発活動へと盛り上げたいと思います。また啓発委員として人同協の事業にご参加くださる方も大歓迎です。みんなで人権を大切にする活動を広げていきましょう。

1. 平成 29 年度 常磐地区人同協の運営はつぎのように行われています。

1) 5 月 18 日の総会で役員は下表のように決まりました。なお、専門部の役割分担は 6 月 2 日に開催した第 1 回役員・理事会で決めました。

役員	氏名	所属	主な役割分担(専門部)
会長	辻山 忍	連合自治会	
副会長	柴山 文男	連合自治会	兼) 事業部長(地区懇・常磐まつり等)
副会長	五味 吉明	啓発委員	兼) 研修部長(委員研修・視察研修等)
副会長	牧野 鉦	四日市保護司会常磐分会	兼) 啓発部長(人権標語・人権講演会等)
副会長	鈴木 茂見	常磐地区子ども人権文化育成協議会	兼) 広報部長(人同協だより・人権のひろば等)
書記	鱈部 恒徳	啓発委員	
書記	渡邊恵美子	民生委員児童委員	
書記	佐伯 愛子	常磐中学校 P T A	
会計	川村 浩	赤堀人権のまちづくり推進委員会	



第 1 回役員・理事会(6 月 2 日)開催



みんななかよし(三重県人権ポスターより)

2) 開催趣旨をご理解の上、平成29年度人権の地区懇談会に一人でも多くの方の参加をお願いします。開催単位、日程、場所、内容等については下表をご覧ください。(8月24日現在・敬称略)

項	開催単位(自治会)	代表者	開催日・時間	会場	テーマ 下記3)参照
1	石塚町二・三区(実施済)	鎌田二三男	7月29日(日)19:00~	市民センター	「人権について考える」
2	大井手一丁目南・北・二・三丁目	稲垣 正文	9月23日(土)19:30~	大井手集会所	「人権に向き合う」
3	石塚町一区	阪本 義信	10月1日(日)19:00~	石塚一区集会所	「人権に向き合う」
4	城東町・城北町	川村 清治	10月1日(日)19:00~	城東倶楽部	「カラフル」
5	久保田第一・第二・第三	竹腰 利治	10月7日(土)14:00~	久保田集会所	「風の匂い」
6	ときわ三・四・五丁目	玉尾 幸男	10月14日(土)19:00~	ときわ三丁目集会所	「高齢者の人権」
7	赤堀南三区	加藤 宏之	10月15日(日)10:30~	赤堀南三区集会所	「風の匂い」
8	伊倉一・二・三丁目・西伊倉町	藤江 明	10月15日(日)19:00~	伊倉公会所	「高齢者の人権」
9	松本町一・二・三・西・松本青葉台・東紡製絨町・ベルビュー松本	西條 博	10月21日(土)18:30~	メリーゴーラウンド	「高齢者の人権」
10	ときわ一丁目・二丁目	寺本 敦彦	10月28日(土)10:00~	ときわ集会所	講座「くらしと人権」
11	城西町	川村 章	10月28日(土)18:00~	城西町集会所	「高齢者の人権」
12	西松本町・松本台・青葉町 陽光台南松本町・メイツ四日市	山田 勝美	11月5日(日)19:00~	青葉町集会所	「カラフル」
13	赤堀一・二東・二中・二西・新町 赤堀南町	西川 莞爾	11月8日(水)19:00~	赤堀一丁目集会所	「高齢者の人権」
14	赤堀南二区	辻山 忍	11月10日(金)19:00~	赤堀南二区公会所	「高齢者の人権」
15	中川原一東・一西・二・三・芝田町	江川 秀勝	11月18日(土)14:00~	地区市民センター	講演会「人権って何?」

(注)一部の自治会名は略式で記載しています。

3) 地区懇談会のテーマと教材の概要

1. 「人権に向き合うための6つの素材」(27分間)

- ・内容:身近な人権問題を考えていく素材として6つの課題を取り上げています。どこにでもありそうな家族の会話をミニドラマに再現し、第1章で男性と女性、第2章で高齢者、第3章で障害者、第4章で報道被害、HIV感染症等と同和問題を取り上げています。

2. 「風の匂い」(34分間)

- ・内容:スーパーマーケットで働く青年2人が主人公です。一方には知的障害があります。二人の成長と職場での人間模様を通して、障害のある人を含むすべての人々にとって住みよい平等な社会づくりを進めて行くために、障害のある人について十分理解し必要かつ合理的な配慮をしていくことを、見る人が自身自身の問題として考えるきっかけになるドラマになっています。

3. 「カラフル」(31分間)

- ・内容:どこにでもある家族の物語を通して、家庭の中にある人権問題を取り上げます。子どもの就職、結婚、他人の噂、そしてLGBT・・・誰もが多様性を認める「カラフル」な人生を送るために話し合うことのできる良質なドラマ教材で、地区懇談会等で研修材料としてよく使われています。

4. 「高齢者の人権」(36分間) ~講師 常磐人同協 役員・理事~

- ・内容:PART1「高齢者の人権」、「健康寿命」、「介護サービス」、PART2「地域包括ケアシステム」についてご紹介します。このビデオは2015年度に常磐人同協で制作したのですが、いまクローズアップされている「地域包括ケアシステムとは何か」を含めた追補新版を本年度前期に制作しました。

5. 四日市市障害学習いきいき出前講座 人権センター「わたしたちのくらしと人権」

- ~講師:人権センター職員~

6. その他 上記1~5以外のテーマ



4. 第38回 四日市人権・同和教育研究(四同研)大会が開催されました。

8月20日(日)四日市市文化会館で第38回四日市人権・同和教育研究大会が開催されました。今年の大会テーマは「みんなでつくろう 差別のないまち」でした。

・午前中は満席の文化会館第1ホール、全体会に続いて、記念講演「誰もが力いっぱい生きられるために」～地域からヘイトスピーチと闘う～の演題で、昨年施行された「ヘイトスピーチ解消法」への取り組みを講師「崔 江以子(チェ カンイジャ)さん」ご自身の体験を語られた2時間でした。講師の地元(川崎市)で発生したヘイトスピーチを許さないという強烈な信念で、国を動かし法を施行させたその迫力が、ひしひしと伝わってきました。

最後に『～差別は許せない。私は差別をしていない。どこかで誰かが差別をしている～この感想だけでは、差別はなくなる。私にできることは?』と課題を投げ掛けられました。

・午後からは、文化会館・じばさん三重・中部地区市民センターなどで、テーマ別に7分科会に分散して26本の報告が行われました。(ヘイトスピーチとは hate speech 英訳 憎悪表現)

5. 常磐地区 人同協と市民センター共催で「人権講演会」を開催しました。

今年の人権講演会(人権コンサート)は9月16日(土)午後6時30分より常磐地区市民センター2F大会議室で開催しました。

あいにく台風18号の接近で参加者は40名でした。しかし、講師の手話シンガーソングライターYokko(よっこ)さんの笑顔と透明感あふれる手話歌に魅せられて、アットホームな雰囲気の人権を学ぶことができました。

会場のみなさん・・・手話歌に挑戦!



・笑顔が最高
(アンケートから)



参加者のアンケートから(原文のまま)

・手話をとても身近に感じることが出来ました。耳の不自由な人も音楽を楽しめるということも知り、良かったです。楽しく元気がもらえました。

・心の壁、思い込み、自分の基準で考えているのだと今日のコンサートで気付かされた。素晴らしいコンサートで心が洗われました。

編集後記：・本年度の「人同協だより」は年2回(9月・3月)の発行としました。

編集方針は従来通り、事業活動を中心としてご報告をしていきます。どうかご愛読の程お願いします。

・広報部事業活動の目玉としてDVDビデオ「高齢者の人権」を制作し、本年度の地区懇談会に間に合わせることができました。概要は前頁3)の4項を参照願います。是非とも地区懇談会に参加されるようお願いします。

